

2022年3月8日

各位

株式会社丸の内キャピタル

SAMBO SHINDO (THAILAND) CO., LTD.の株式取得に係る契約締結のお知らせ

株式会社丸の内キャピタル(以下、「当社」という。)が管理・運営する丸の内キャピタル第二号投資事業有限責任組合は、特別目的会社を通じ、SAMBO SHINDO (THAILAND) CO., LTD.(以下、「SAMBO」という。)の株式を取得する株式譲渡契約を締結しましたのでお知らせいたします。

SAMBO は 1994 年に設立され、三菱マテリアル株式会社が発行株式数の 100%を保有しております。SAMBO は主にタイに拠点を構える日系空調機器メーカー向けに、空調機部品の加工・販売を行っており、複雑な溶接・組立て技術を強みに日系トップ空調機器メーカーと強固な信頼関係を築き上げて参りました。経済成長が著しい ASEAN 地域を中心に、今後もグローバルに空調機器の需要拡大が見込まれており、特に欧州地域では二酸化炭素排出量削減ニーズの高まりからヒートポンプ式給湯器の需要が大きく拡大する見通しとなっております。この様な空調市場のさらなる拡大を追い風に、SAMBO が有する高い技術力を生かした高品質な加工品を供給し続けることで、これまで以上の事業成長が期待されています。

2021年12月24日に当社が公表しました「株式会社コベルコマテリアル銅管の株式取得に係る契約締結のお知らせ」、及び、「神鋼メタルプロダクツ株式会社の株式取得に係る契約締結のお知らせ」に記載の通り、当社は株式会社コベルコマテリアル銅管(以下、「コベルコマテリアル銅管」という。)、及び、神鋼メタルプロダクツ株式会社(以下、「神鋼メタルプロダクツ」という。)の全株式を取得する株式譲渡契約を締結しております。今後は SAMBO においても、コベルコマテリアル銅管及び神鋼メタルプロダクツとの協業及び連携を通じて企業価値の最大化を図って参ります。特にコベルコマテリアル銅管は SAMBO の主要サプライヤーであり、ASEAN 地域の空調機器分野を中心に、製造販売から技術面まで広範に協業が可能と考えております。

当社はこれまで、自動車部品の製造を行うトリス、ペット用品等の開発及び製造販売を行う大貴、業務用クリーニング機器及び真空包装機の製造販売を行う TOSEI などへの投資を通じて、製造業に関する企業価値向上の知見・ノウハウを蓄積して参りました。当社の投資実行後においては、SAMBO が有する高い加工技術力や強固な顧客基盤を生かすとともに、当社がこれまで築き上げてきた製造業の知見を生かしながらより強固な事業基盤を築いて参ります。加えて、日系空調機器メーカーが海外拠点を拡大していくなか、当社グループ会社の海外ネットワークを最大限活用することで、グローバルに空調機器メーカーへの販売を加速させ、SAMBO の長期的な成長・発展を役職員の皆様と一丸となって実現していきます。

本件に関するお問合せ先

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号国際ビル6階

株式会社丸の内キャピタル 経営企画グループ シニア・マネージャー 入江 和彦

電話: 03-6212-6400

SAMBO SHINDO (THAILAND) CO., LTD.の概要

事業内容: 銅管を主原料とするエアコン・暖房用給湯器冷蔵庫部品等の製造および販売

住 所: 55/188 Soi Navanakorn Industrial Estate Zone 4

Moo 13, Phaholyothin Road, Klongnueng, Klongluang, Pathumthani 12120, Thailand

代 表 者: 坂元 伸也(代表取締役社長)

株式会社丸の内キャピタルの概要

事業内容: 投資事業有限責任組合財産の管理・運営及び助言業務

住 所: 東京都千代田区丸の内三丁目1番1号国際ビル6階

代 表 者: 朝倉 陽保(代表取締役社長)

株 主: 三菱商事株式会社 85.1%, 株式会社三菱 UFJ 銀行 14.9%

以 上